

事業所名

スマイルひろば匠 臥竜店

支援プログラム(参考様式)

作成日

2025 年

1 月

30 日

法人(事業所)理念		全ての人に喜び、感動、幸せを提供します											
支援方針		安心して過ごせる居場所作りを行います。 自立支援と日常生活充実のための活動を行います。 活動を通して好きなこと、出来ることを増やしていきます。											
営業時間		平日	9	時	30	分	から	18	時	30	分	送迎実施の有無	あり(片道20分以内)要相談
		学校休業日	8	時	30	分	から	17	時	30	分		
支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	意思表示が難しいお子様に対しても特性や発達の過程・特性等に配慮しながら、小さなサインでも心身の異変に気づけるよう、きめ細かな観察を行います。 食事、排泄、睡眠、衣類の着脱など、生活に必要な基本的技能を獲得できるよう、生活の場面における環境設定を行い、自分から主体的に取り組めるよう支援します。 野菜を育て、収穫、調理することで「食」に関する意欲・関心を引き出し、食育活動を行います。											
	運動・感覚	本人のやりたい気持ちを尊重しながら、様々な遊びを提供していきます。 感覚の特性への対応(リズム遊び、感覚教材、散歩、季節の制作、様々な道具の使い方等) 姿勢や運動、基本的、応用的動作能力の向上(トランポリン、サーキット、マット運動、ビジョントレーニング等)											
	認知・行動	スケジュール表などの環境による情報を取得し、そこから行動につなげるという一連の認知過程の発達を支援します。 タイムタイマーを利用し、残り時間や見通しを持って活動できるように支援します。 遊びの中で、数量の予測、大小の選択、色の認知などの習得のための支援を行ないます。											
	言語 コミュニケーション	挨拶や場面に合った言葉使い、人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得を目指します。 当番活動(始まりの会、終わりの会、おやつの挨拶)や終わりの会の振り返りで言語表出する機会を提供します。 個々に応じて、指差し、身振り、サイン等を用いて、環境の理解と意思の伝達ができるよう支援します。											
	人間関係 社会性	小集団・集団での遊びやゲームを通して人との関わり方や接し方を学べるように支援します。 社会体験や地域交流の場を設け、ルールやマナーを守って行動出来るように支援します。 自己理解、他者理解への支援(SST・社会体験・個別療育)を行います。											
家族支援		送迎時に活動の様子をお伝えし、情報共有を行います。 LINEを活用して保護者様の都合の良い時に連絡が取れるようにしています。 定期的な面談で日頃の様子や課題について寄り添い、相談や助言を行います。						移行支援		小学校、中学校、高等学校や移行先への情報提供をします。 家庭や学校と連携し、個々に合わせた自立に向けた支援をします。			
地域支援・地域連携		図書館や体育館、スーパーや飲食店など地域資源を活用します。 地域の小学校、中学校等、関係機関と連携を取り、支援します。 周辺の放課後等デイサービス事業所と定期的に情報共有を行ないます。						職員の質の向上		月1回程度、職員研修を実施します。 職員の専門性を高めるために、資格取得支援金制度があり資格取得にかかる費用を補助します。			
主な行事等		季節行事:夏祭り、水遊び、初詣、ハロウィン、クリスマス会等 社会体験活動:おやつ購入、外食体験、課外活動、製作、博物館、動物園等の施設見学 食育活動:調理実習、外食体験、野菜作り等 防災:避難訓練年 2回実施(4月、9月)避難訓練											